

両漢儒教の新研究



[両漢儒教の新研究_下载链接1](#)

著者:渡邊義浩

出版者:汲古書院

出版时间:2008年12月

装帧:

isbn:9784762928505

《目次》第一部：第53回国際東方学会議 東京会議シンポジウムⅣ
両漢における「天」の文化—思想史と歴史学の連携による 趣旨説明 報告
一、漢代以前の「天」と「上帝」 二、天人相関と「自然」
三、両漢における天の祭祀と六天説 四、鄭玄の六天説と両漢の礼学
五、道教の天一「初期天師道」における「天帝」を中心に
第二部：両漢における儒教の展開 一、「喪服」の解釈
古代中国儀礼書にみえる葬送儀礼に関する注記の体裁と内容
二、前漢時代の宗廟と楽制—「安世房中歌」十七章と承天のイデオロギー
三、「漢書」天文志にみえる天人の関係性
四、後漢時代の鎮墓文と道教の上章文の文書構成—「中国道教考古」の検討を中心に
五、両漢における華夷思想の展開 六、王弼忘象再考

作者介绍:

目録: 第一部 第五三回国際東方学会議 東京会議 シンポジウムⅣ
「両漢における「天」の文化—思想史と歴史学の連携による」

趣旨説明（池田知久）

報告

一、漢代以前の「天」と「上帝」 サラ・アラン(梅川純代 訳)

コメント／池澤 優

二、天人相関と「自然」 池田知久

コメント／影山輝國

三、両漢における天の祭祀と六天説 渡邊義浩

コメント／金子修一

四、鄭玄の六天説と両漢の礼学 池田秀三

コメント／間嶋潤一

五、道教の天一「初期天師道」における「天帝」を中心に

三浦國雄

コメント／神塚淑子

総合討論

第二部 両漢における儒教の展開

一、「喪服」の解釈 古代中国儀礼書にみえる葬送儀礼に関する注記の
体裁と内容—「喪服伝」を中心に

ヨアヒム・ゲンツ(梅川純代 訳)

二、前漢時代の宗廟と樂制

—『安世房中歌』十七章と承天のイデオロギー—

渡辺信一郎

三、『漢書』天文志に見える天人の関係性 田中良明

四、後漢時代の鎮墓文と道教の上章文の文書構成

—『中国道教考古』の検討を中心に 池澤 優

五、両漢における華夷思想の展開 渡邊義浩

六、王弼忘象論再考 辛 賢

あとがき・執筆者紹介

・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[両漢儒教の新研究 下载链接1](#)

标签

经学

渡边义浩

汉代

東國漢學

日本汉学

日文著作

中古史

両漢儒教の新研究

评论

[両漢儒教の新研究 下载链接1](#)

书评

[両漢儒教の新研究 下载链接1](#)